

はかりの種類と検定証印等の付してある場所

○印の付近に打刻・印刷により付されています。

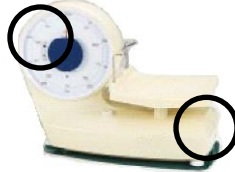
機械式はかり

ひょう量250kg以下：
集合検査

ひょう量 250kg越え：
巡回検査



※分銅付



指示はかり(針が重さを示すもの)



※分銅付
天びん

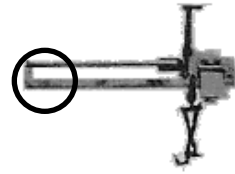


※おもり付
台手動はかり



※分銅付

等比皿はかり



懸垂手動はかり



※おもり付

不等比皿はかり



※おもり付
棒はかり



懸垂指示はかり



分銅



定量増おもり



定量おもり

電気式はかり

巡回検査



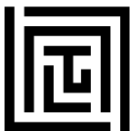
電気式はかり(デジタルで重さを表示)



検定証印等

検定証印

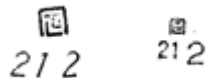
基準適合証印



検定証印の大きさは、
一辺が1.2, 1.8, 3.6, 6, 12mm

基準適合証印の大きさは、縦2.4mm以上、横2.6mm以上

“検定年月”といひ検定証印等を付した年月を表します。
左図の例では平成27年1月に検定をしたことを示します。
基準適合証印では西暦表記の場合もあります。



例: 実物大の大きさ